



皆さまの応援のおかげで いよいよ、映画も完成間近

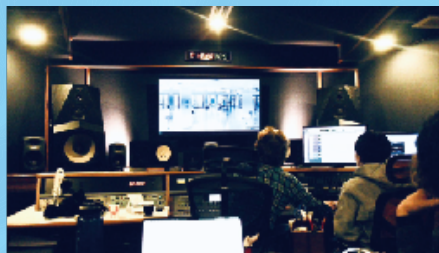
『おーるブルー』を応援して下さっている皆さま。いつも本当にありがとうございます。昨年の10月に撮影がスタートした映画「おーるブルー」を、皆さまにお披露目できる日が近づいてまいりました！

北口監督の「おーるブルー」コラム

内地も少しずつ春めいてきましたが、いかがお過ごしでしょうか？3月に入り、スタジオでの整音作業に突入しました。セリフのバランスを整え、セリフを邪魔する余計なノイズを削ぎ落とし、効果音やBGMが入るタイミングを調整したりする作業を、音の専門家と共に行います。

まだ全てではないですが、整った久米島の音を聞き、色付けされた映像を見ていると、五感を通して久米島での日々が甦ってきました。

よく映画やドラマでは、環境音（海の音や、夜の鈴虫の音など）は別の土地のもので代用したりすることもあるのですが、今回は映画を観てくれる方々に久米島の臨場感を味わって欲しくて、全て本物の音にこだわりました。その甲斐あったと思えた瞬間でした。いよいよ完成間近です。



◀スタジオでの整音作業



◀整音チームのスタッフ（右から北嶋さん、勝馬さん、増南さん）&北口ユースケ

7,000人の応援メッセージリレー



今回は、『YUNAMI FACTORY BOBA』の店主・摺木侑子さんです。



▲店主の摺木侑子さん



▲久米島にちなんだ商品が並ぶ店内

見慣れているはずの久米島の景色が、映画の中ではどんなふうに見えるんだろう。撮影されていた期間はお天気の良い日が多かったので、スクリーンに映る久米島の景色もきっと“映え〜”な景色なんだろうと想像しています。

久米島には美しい景色、あたたかい人、美味しいものがあふれていて、映画を通してこれまで気づかなかった久米島の魅力にも新しく出会えそうでワクワクしています。

食いしん坊の私にとって、この島は幸せな悩みが尽きない場所です。そんな美味しい食材を、私のお店でもドリンクにしてお客様にお届けしています。映画をきっかけに、久米島の景色や美味しいものに出会いに来てくれる人が増えたら嬉しいです。

映画を観終終わったあと、どんな気持ちになるんだろう。そんなことを想像するだけで楽しみです。



▲久米島紅芋ミルク

皆さまのお力をお貸し下さい

引き続き協賛金を受け付けております。詳しくは、右のQRコードからもしくは下記実行委員会までご連絡下さいませ。



『おーるブルー実行委員会』(FMくめじま内) ☎ 985-2770 E-mail: oolobblue@gmail.com 担当: コタベ

